

中期経営計画「NV2025」の策定

株式会社ナカニシ（以下ナカニシ）は、長期ビジョン VISION2030 に基づき、持続的な成長を実現するために、2020年～2025年の中期経営計画「NV2025」を策定しました。

ナカニシは、「NV2025」の施策を確実に実行することにより、2025年12月期に連結売上高500億円、営業利益率28%の達成を目指します。

ナカニシ長期ビジョン

VISION2030 “ダントツの「最優良グローバル医療機器メーカー」になること”

ナカニシは、創業100周年を迎える2030年に向け、テントル・メディカルのグローバル市場において、革新的「削るテクノロジー」による新製品を次々と生み出し、全世界の人々の健康寿命の延伸に大きく貢献できる ONLY ONE の医療機器メーカーになることを目指しています。

ナカニシの長期ビジョンにおける事業展開のキーワードは、「超高齢化」です。現時点で国内の65歳以上の人口の割合は28%を超え、2030年には31%を超える予測が出ています。この超高齢化のトレンドは日本だけでなく、欧州諸国、中国、韓国等世界のメジャーな国々でも同様に進行しています。超高齢社会において、『健康寿命の延伸』が最重要課題であり、その解は『歯の健康』と『体の健康』にあります。また、超高齢化により『労働人口の減少』が、日本、欧州、中国などの経済成長のボトルネックになりつつあり、その解の一つは「工場の自動化」にあると考えています。

これらの3つの大きな社会ニーズに対して、ナカニシの“革新的「削るテクノロジー」”により、3つの事業分野（テントル、メディカル、機工）で、革新的な新製品とサービスを生み出し、大きく社会に貢献し、企業価値を高めて参ります。

中期経営計画「NV2025」

NV2025 では、VISION2030 を実現する第一のステージとして、『グローバル市場における戦略的拡大』『超高齢化のニーズに応える新規事業の育成』に取り組んで参ります。

デンタル事業においては、ハンドピース、インプラント関連、オーラルハイジーンを重点分野として製品ラインナップの強化を図り、トップブランドを盤石なものとして、グローバル市場における戦略的な拡大を図ります。

メディカル事業においては製品ポートフォリオを拡大し、超高齢化時代における医療の質の向上に貢献することを目指します。

機工事業（工業関連製品事業）においては高速スピンドルの ONLY ONE カンパニーとして、幅広い産業の自動化に貢献していきます。

持続的な成長を支える強固な基盤として、研究開発の中核拠点「RD1」および生産の中核拠点「A1」を中心に、スピーディな開発とダントツのコスト競争力を実現していきます。合わせて、グローバル薬事体制、品質マネジメントシステム、サプライチェーンの強化を図ります。

また、持続可能な社会の実現に貢献していくために、製品・サービスの提供を通じてデンタル・メディカルの課題解決に取り組むと共に、ESG（環境・社会・ガバナンス）の先進企業になるべく経営体制を構築していきます。

株主の皆様への利益還元につきましては、成長維持に向けた事業へ投資のための内部留保とバランスを取りながらも、中期的に安定した配当を継続していきます。

ナカニシは、革新的「削るテクノロジー」を核にして、「OUR CORE」（ナカニシの価値観）を共有する従業員のチーム力、グローバル市場におけるブランド力を活かし、“ダントツの「最優良グローバル医療機器メーカー」になること”を目指して、進化・成長を続けていきます。

【添付資料】

詳細につきましては、添付資料の中期経営計画「NV2025」をご参照ください。

（注記）

本資料ならびに添付資料のうち、業績予想に係る各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績などが予想数値と大きく異なる可能性があります。

中期経営計画

NV2025

NSK Vision 2025

2020年2月22日

株式会社ナカニシ

2030年 ナカニシ長期ビジョン

VISION 2030

ダントツの「最優良グローバル医療機器メーカー」になること

To be The Leading Excellent Global Medical Device Company



デンタル・メディカル の グローバル市場において
世の中になく革新的な製品を次々と生み出し
全世界の人々の健康寿命の延伸に大きく貢献できる
ONLY ONEのメーカーになること

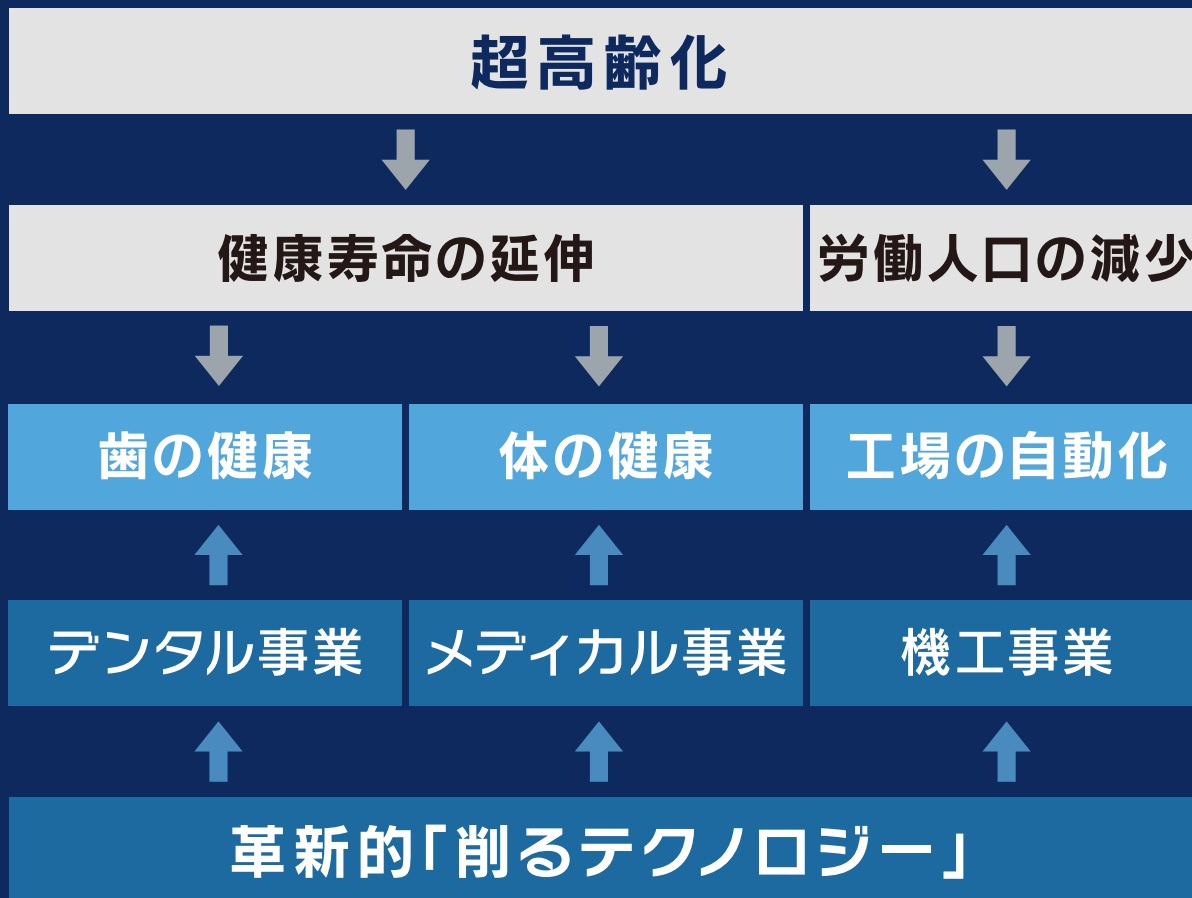
MISSION

革新的「削るテクノロジー」による
「美しい進歩」の創造

2030年に向けての事業展開キーワード

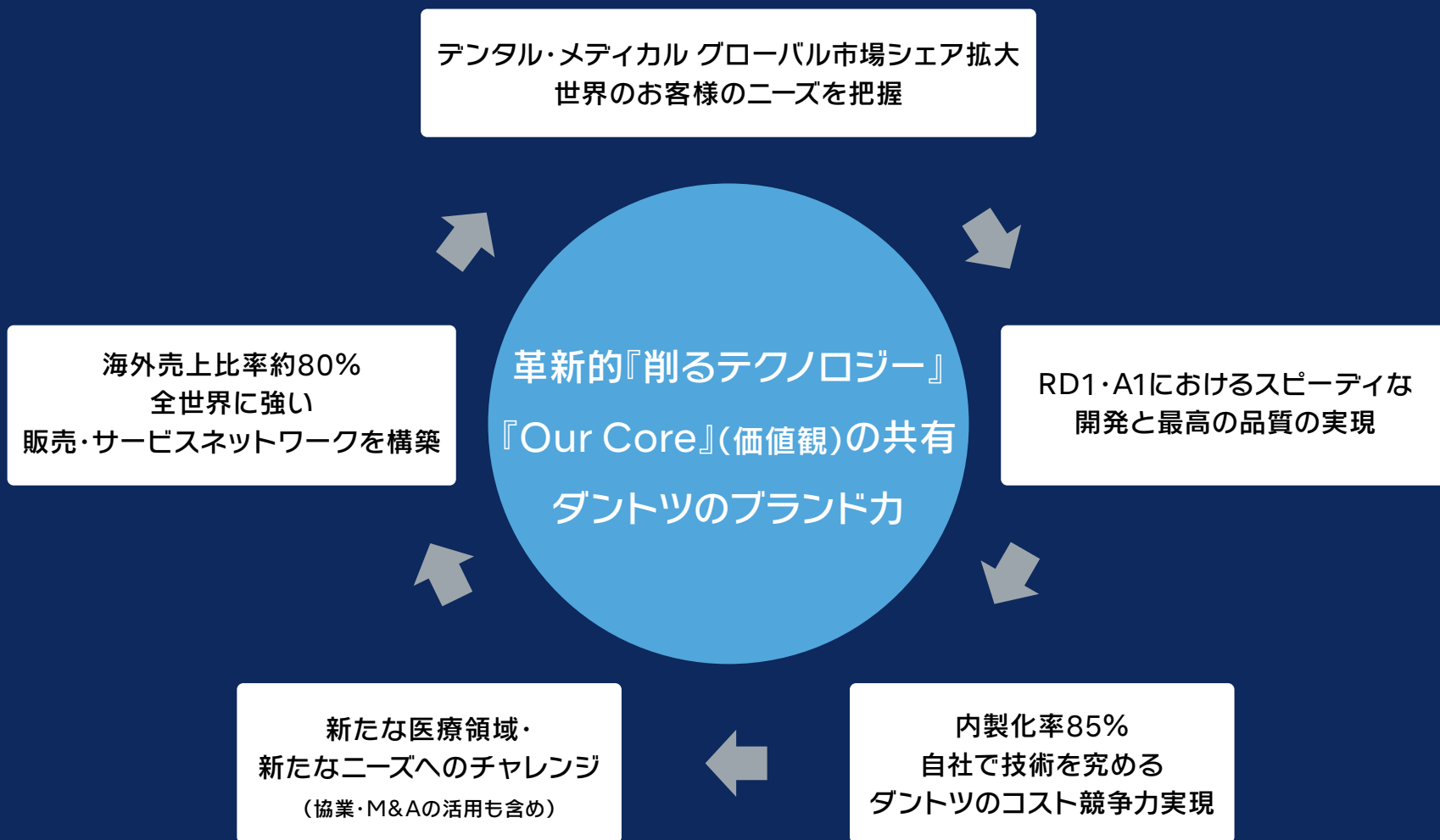
超高齢化

2030年に向けての事業展開キーワード



MISSION

ダントツの「最優良グローバル医療機器メーカー」



過去5年間の実績

- デンタル・メディカル 年率6%以上、機工 年率4%以上の成長を達成
- 米州での営業・販売体制を確立
- ハンドピース / サージカル / オーラルハイジーンにおけるトップブランドを確立
- メディカル 骨手術の用途を広げる製品(プリマドAir)を上市
- 新研究開発センターRD1・新工場A1を稼働
- M&Aによる事業領域の拡大を実施
(NSK Dental Italy s.r.l., Integration Diagnostics Sweden AB)

今後5年間の
市場環境

- 超高齢化社会・健康需要の高まりを背景に、デンタル・メディカル製品の需要成長が続く
- DSO*による集中購買・インターネット販売の普及によるミドルレンジ・マーケットの拡大(歯科) *Dental Service Organization
- 欧州医療機器規制強化による医療文書整備の要求

業績変動要因

- 為替の急激な変動、世界経済の不透明感
- RD1・A1に続き、持続的成長に向けた基盤構築として質的な投資を継続
(開発・グローバル薬事体制強化およびERP導入)

NV2025

デンタル・メディカルを中心にNSKブランドをグローバル市場でより強固にし、全体で年率5~6%の成長を継続

1. デンタル事業のグローバル市場における戦略的拡大

- デンタル用回転機器の競争力を強化、シェアNo.1の堅持と拡大
- インプラント関連製品、オーラルハイジーン関連製品のラインナップ強化とシェア拡大
- 需要が拡大する滅菌・メンテナンス用機器のシェア拡大
- 米州/中国市場での事業拡大、欧州市場の更なるシェアの底上げ
- グローバルアフターサービス体制の充実
- 部品・消耗品等ライフサイクル事業の拡大
- ブランド力と販売力の更なる強化

2. 超高齢化のニーズに応える新規事業の育成

- メディカル事業 ポートフォリオを拡大
- 外部経営資源の活用

3. スピーディな開発とダントツのコスト競争力を実現する経営基盤づくり

- グローバル展開に最適な開発・生産体制の構築
- グローバル薬事体制の強化・クラスIII品質マネジメントシステムへの対応
- サプライチェーンの改革(新ERP導入)



重点分野

ハンドピース
インプラント関連
オーラルハイジーン



歯科医のニーズに応える革新的な戦略製品

充実のハンズオンコース

安心のアフターサービス



ダントツグローバルNo.1メーカー
としての地位を維持・拡大する



S-Max M Turbine



S-Max M Contra Angles

**クラス内トップレベル性能を誇り、
コストパフォーマンスに優れたミドルクラス**

需要拡大期・市場構造変革期を勝ち抜く世界戦略製品として
2019年 ⇒ 2025年 4倍を目指す



インプラント
定着度測定器

Osseo 100+

世界で2社だけの稀少技術
非侵襲的に安定指数を測定
Surgic Pro2とのリンク機能
〈2020年上市〉



インプラント用
マイクロモーター

Surgic Pro2

操作性・安定性の向上
世界No.1シェア機種の後継機
〈2020年上市予定〉



超音波ボーンサージェリー
システム

VarioSurg3

Surgic Proとリンク機能を
有し、インプラント治療の効率
を格段に向上



Implant / Surgical Handpiece

より幅広い治療に対応
〈2020年上市予定〉

インプラント関連分野 売上高 2019年 ⇒ 2025年 150%を目指す



超音波スケーラーユニット Varios Combi Pro & Varios series

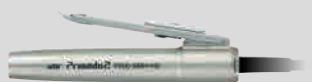
超音波スケーラー 各種チップ

歯面清掃用ハンドピース、歯肉ポケットパウダーメンテナンス Prophy-Mate neo & Perio-Mate
FLASH Pearl & Perio-Mate powder

オーラルハイジーン分野 2019年 ⇒ 2025年 150%を目指す

スモールボーン領域における専門メーカーとして、
革新的な手術器械の開発により医療の質の向上に貢献していく

Primado series



Primadoシリーズ
ラインナップ強化
P300アタッチメント

クラスIII対応製品を追加

脳神経外科手術

脊椎脊髄外科手術

整形外科手術

耳科手術

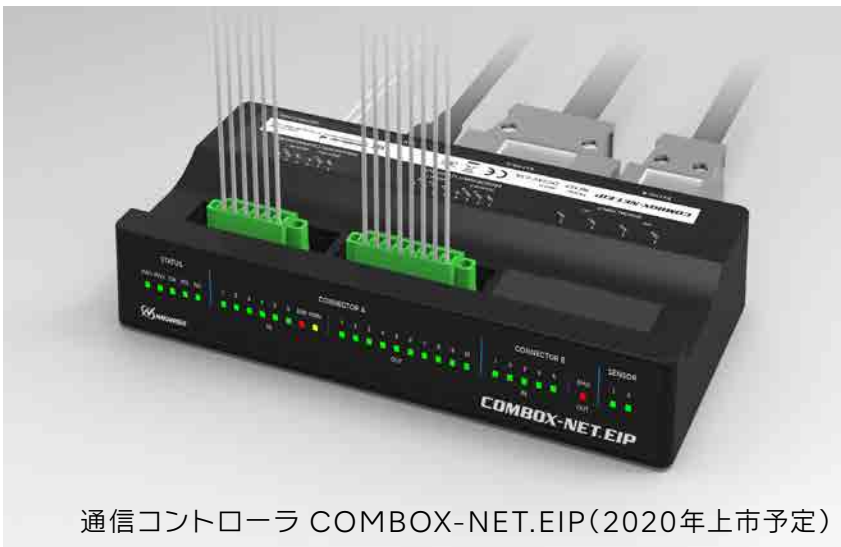
内視鏡手術

2019年 ⇒ 2025年 200%を目指す

工場の自動化へ貢献する高速スピンドルのONLY ONEカンパニーを目指す



機械装着スピンドルE4000シリーズ



通信コントローラ COMBOX-NET.EIP(2020年上市予定)

- 『クラス最強の出力・精度』+『ロボットとの連携』により工場の生産性向上に貢献
- システムインテグレーターへのアプローチを含め自動車/電機/航空/医療/精密部品など幅広い産業へ浸透を図る

2019年 ⇒ 2025年 118%を目指す

IDSAB
インプラント定着度
測定器の開発拠点

NSK Dental Italy s.r.l
滅菌器の開発・生産拠点

ナカニシ本社
ナカニシの3つのコア技術(超高速回転技術・超精密マイ
クロモータ技術・超音波技術)に関わる製品は全て鹿沼
で研究開発・生産
研究開発・薬事対応力強化のため質的な投資を継続





「研究開発の中核拠点」

RD1 本社 R&Dセンター

お客様に感動を与える製品を、スピーディーに開発

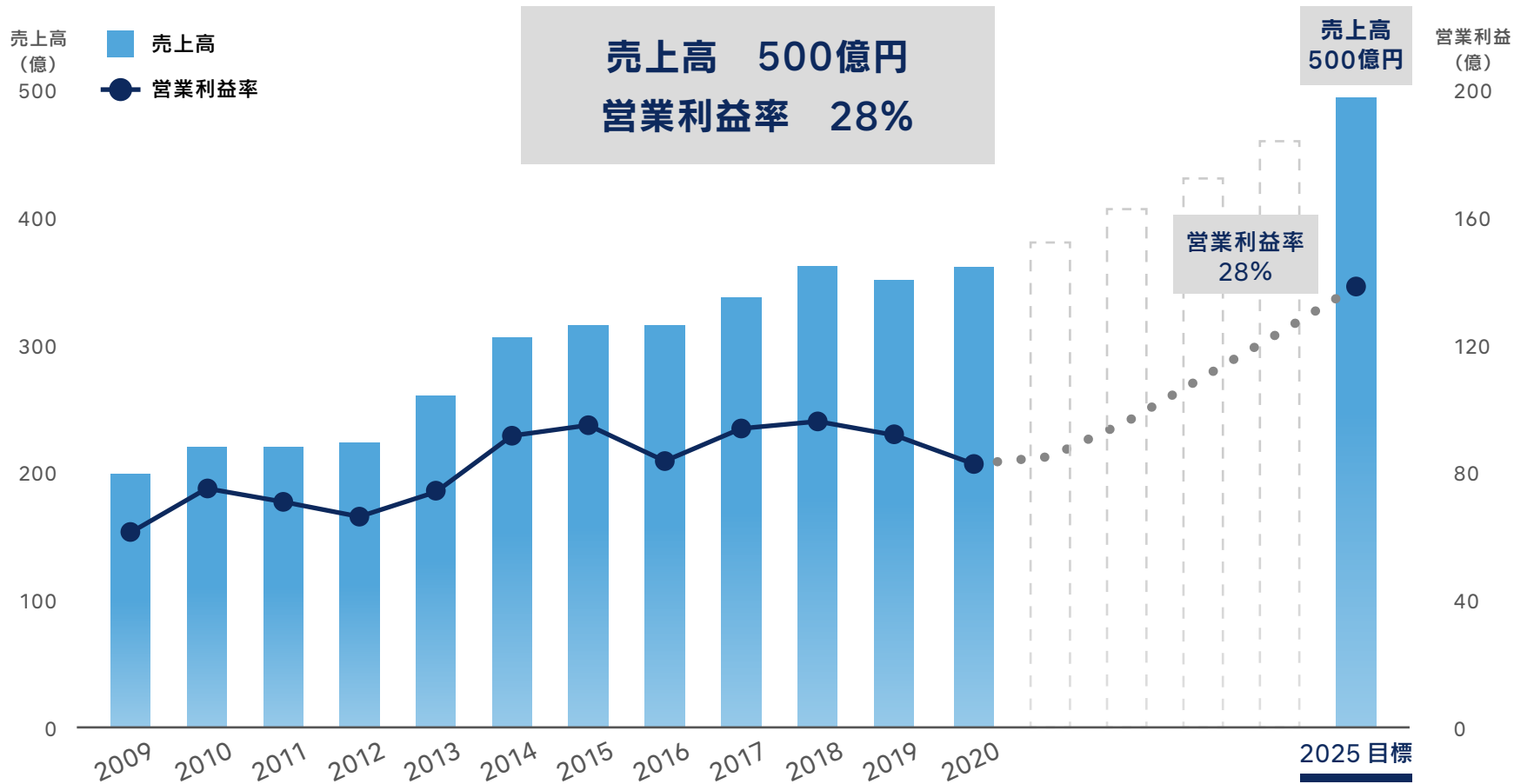


「生産の中核拠点」

A1 新工場

生産性とコスト競争力の大幅アップを狙う






	2020	2021	2022	2023	2024	2025
売上高 対前年比	3.1%	5.5%	6.5%	6.5%	6.5%	6.5%
固定費 対前年比	6.0%	5.0%	3.8%	3.8%	3.8%	3.8%

2020~25年 想定為替レート 1USD=105円、1EUR=115円

(2019年 実勢為替レート 1USD=109.37円、1EUR=122.53円)

「健康寿命の延伸」に貢献する企業として、これまでの取組を発展させ、2025年に向けてESG/SDGsを経営戦略に積極的に取り込んでいく

	ESG重要課題	ナカニシ長期ビジョン VISION2030に基づく事業 の社会的意義	品質・環境マネジメントシス テム、委員会活動に基づく PDCAサイクルの推進	持続的な成長に向けた 経営基盤の強化
E 環境	省エネルギー 気候変動の抑制	グローバルアフターサービス体制の拡充を 通じて医療機器のリユース・リサイクル拡大 に貢献	『ナカニシグリーンプラン』に基づく環境 負荷低減活動に取組み、環境報告書に おいてマテリアルバランスを継続的に開示	NSK Oceaniaにて老朽化したハ ンドピースを下取りし、太平洋諸国 に提供
	廃棄物削減とリサイクル 生物多様性の保全			
S 社会	コミュニティへの参画 コミュニティの発展		構内緑地の確保や工場周辺地域の清掃活 動『クリーンアップ ナカニシ』を推進し環 境を維持	栃木県・鹿沼市に『ものづくり人材 育成』寄付を実施 栃木県技術人材育成事業(STS事業) に参加 地元スポーツチームをスポンサー支援
	健康価値の向上・製品の 求めやすさ	製品を通して歯の健康・体の健康・工場の 自動化に貢献する コストパフォーマンスに優れた製品を世界 中の医療機関に提供し医療費の抑制に貢献	ISO要求事項に基づき全員参加の品質 管理を実施	BCP(事業継続計画)の実効性を 強化し医療機器の継続供給を確保
	製品の品質と安全性			
	健康と安全 人財育成	Our Core価値観の共有	『6S委員会』(5S+Safety) 活動を展開 環境規制・医療機器規制に関する社内 教育を実施	健康経営への取組 働き方改革と働き甲斐のある職場の 構築 「自分の価値を高める」人事制度と 研修体系
	公正な取引の順守 サプライチェーンマネジ メント	『透明性ポリシー』に基づき医療機器産業の 公正な競争を順守	『ナカニシ グリーン調達ガイドライン』を 設けて、調達先とともに化学物質管理 活動に取組み	
G ガバナンス	コーポレートガバナンス およびリスクマネジメント ・コンプライアンスの推進	各国の業事規制準拠を製品開発・上市に あたり最も重視		コーポレートガバナンスの強化



免責事項

資料に記載されている将来の業績に関する見通しには、不確定要素が含まれております。実際の業績は、世界経済・政治の変化や為替相場の変動等の様々な要因により、予想数値と異なる場合がありますので、ご承知おき下さい。

本資料に関する問い合わせ先 株式会社ナカニシ 広報部 TEL:0289-78-1197 Email:ir@nsk-nakanishi.co.jp